TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　184語

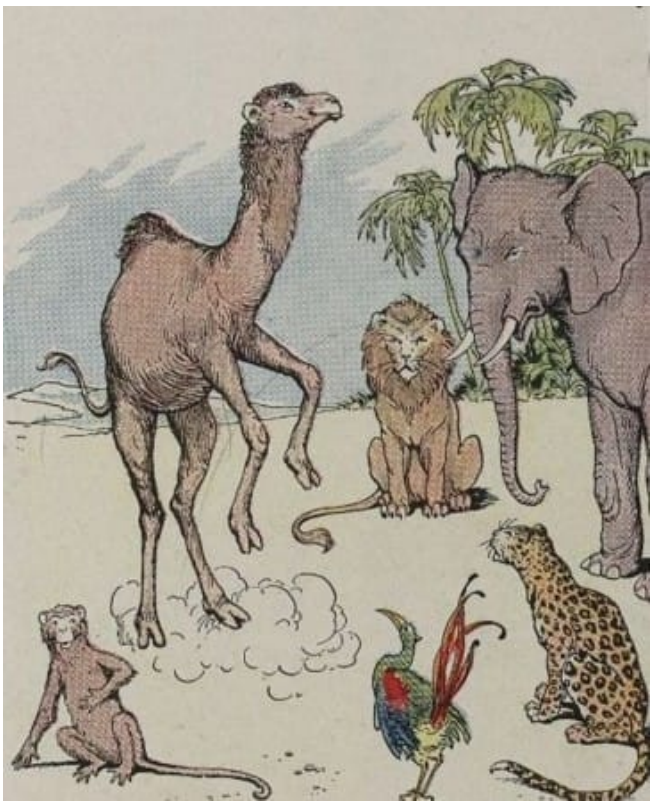
The Monkey and the Camel

サルとラクダ

Aesop（1919年の本）　**原文そのまま**　朗読：Terry Torres

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　おまつりでサルがおどってみんなにほめられます。うらやましくなったラクダも、まねしておどりはじめますが……。



At a great celebration in honor of King Lion, the Monkey was asked to dance for the company. His dancing was very clever indeed, and the animals were all highly pleased with his grace and lightness.

The praise that was showered on the Monkey made the Camel envious. He was very sure that he could dance quite as well as the Monkey, if not better, so he pushed his way into the crowd that was gathered around the Monkey, and rising on his hind legs, began to dance. But the big hulking Camel made himself very ridiculous as he kicked out his knotty legs and twisted his long clumsy neck. Besides, the animals found it hard to keep their toes from under his heavy hoofs.

At last, when one of his huge feet came within an inch of King Lion's nose, the animals were so disgusted that they set upon the Camel in a rage and drove him out into the desert.

Shortly afterward, refreshments, consisting mostly of Camel's hump and ribs, were served to the company.

> **Do not try to ape your betters.**

ライオンの王さまをおいわいする大きなおまつりで、サルがみんなの前でおどってほしいとたのまれました。サルのおどりはほんとうにじょうずで、動物たちはみんな、そのかろやかで美しいおどりに大よろこびしました。

サルがほめられるのを見て、ラクダはうらやましくなりました。ラクダは、自分だってサルと同じくらい、いや、もっとじょうずにおどれるはずだと思いこみ、サルのまわりに集まっていた動物たちをおしわけて、うしろ足で立ち上がり、おどりはじめました。けれど、大きくてのっそりしたラクダが、ごつごつした足をけり上げ、長くてぶかっこうな首をくねらせると、とてもこっけいなすがたになりました。そのうえ、動物たちは、ラクダの重いひづめにつま先をふまれないようにするのがたいへんでした。

とうとう、ラクダの大きな足が、ライオンの王さまの鼻のすぐ先までせまったとき、動物たちはすっかりあきれておこり、ラクダにおそいかかって、さばくへおいだしてしまいました。

それからまもなく、みんなに食べものがふるまわれましたが、それはなんと、ほとんどがラクダのこぶやあばらの肉だったということです。

> **自分よりすぐれた者を、むりにまねしようとしてはいけません。**

たんご と クイズ サルとラクダ

Lion ライオン	**Monkey** サル	**dance** おどる
Camel ラクダ	**neck** 首	**desert** さばく
hump （ラクダの）こぶ		

Q1 **ラクダがおどりだしたのはどうして？**

① サルがうらやましかったから　② 王さまにたのまれたから　③ 音楽がすきだったから

Q2 **ラクダのおどりを見た動物たちは、どうした？**

① 大よろこびした　② いっしょにおどった　③ おこっておいだした

こたえ

Q1 ① サルがみんなにほめられるのを見て、うらやましくなったからです。自分のほうがじょうずだと思っていました。

Q2 ③ ラクダのおどりはぶかっこうで、王さまの鼻をけりそうになったので、動物たちはおこってラクダをおいだしました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Terry Torres（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。